

東葉高速線沿線で見つける！
私たちの暮らし

船橋
エリア編

LIFE with
東葉



JuJuきたなら (習志野台商店街)

Funabashi
Area
Contents

- ・ 船橋市の特色&東葉高速線エリアの主要スポット
- ・ 船橋市役所インタビュー・役立つ地域情報
- ・ 「Mamachi (ママチ)」インタビュー・街の魅力
- ・ 東葉高速線インフォメーション



船橋エリア

STATION

○ 西船橋

○ 東海神

○ 飯山満

○ 北習志野

○ 船橋日大前

INTRO
中核市で最大の人口を誇る船橋市
アクセスの利便性や、商業集積地も自然もあり
多様なライフスタイルが実現



JuJuきたなら (習志野台商店街)
(船橋市習志野台 2-6 ほか)

日本の
漁獲量！



梨



小松菜

／小松菜ハイボール



スズキ

○ 船橋産の美味しいもの！

農作物では梨、ニンジン、ホウレンソウなどが多く生産されています。西船橋地区で生産される小松菜も有名で、地域の飲食店では「小松菜ハイボール」などの変わったメニューも誕生。また、「船橋漁港」で水揚げされるスズキはなんと日本一の漁獲量を誇ります。



自然も
身近に！

千葉県立船橋県民の森
(船橋市大神保町 586-2)



船橋漁港 (船橋市湊町 1 ほか)



市内・
都心・空港に
快適アクセス

西船橋駅 (船橋市西船4)

○ 都市も、緑も、海もある多彩さが魅力

船橋市の中央部・南部には住宅地が整備され、商業施設なども集積する都市が形成されている一方で、北部には豊かな自然が残る、田畑では米や野菜、果物などたくさんの農産物が栽培されています。また、船橋市は海にも接しており、「船橋漁港」では新鮮な魚介類が水揚げされています。この多彩さも船橋の魅力です。

北習志野



エキタきたなら (船橋市習志野台 3-1-1)

西船橋



ペリエ西船橋 (船橋市西船4-27-7)

○ 昔ながらの個性豊かな商店街も元気

大きな商業施設だけでなく、昔ながらの元気な商店街も。「北習志野」駅前には、全蓋アーケードの「JuJuきたなら (習志野台商店街)」をはじめ、「北習志野エビス通り商店会」「ピアレきたなら」「エール北習協同組合」の個性豊かで活気のある4つの商店街が広がり、各商店会主催の楽しいイベントなども開催されます。



季節ごとに
楽しみいろいろ！

北習志野

ふなばしアンデルセン公園 (船橋市金堀町 525)

○ 自然豊かな公園でのびのび遊び、プロスポーツの観戦も

その他、芝生広場や日本庭園を擁する「千葉県立行田公園」、野球場・テニスコートのある「北習志野近隣公園」、大きな池や複合型遊具のある「坪井近隣公園」など多彩な公園があります。また、「船橋アリーナ」は温水プールなどがある一般向けの総合体育館であるとともに、プロバスケットボールチーム「千葉ジェッツふなばし」のホームコートとして、プロスポーツを間近で観戦できる人気スポットです。



船橋日大前

©CHIBA JETS FUNABASHI/
PHOTO:AtsushiSasaki

船橋アリーナ
(船橋市習志野台 7-5-1)

西船橋



千葉県立行田公園 (船橋市行田 2-5)

CHECK！ 東葉高速線エリアの主要なスポットをチェック

船橋市内を走る東葉高速線の「西船橋」駅、「東海神」駅、「飯山満」駅、「北習志野」駅、「船橋日大前」駅周辺エリアにある主要な買い物スポットや生活利便施設、休日などに身近に楽しめる公園・レジャースポットを紹介します。

※ 駅名 は該当施設から最も近い東葉高速線の駅を示すもので、必ずしも施設の最寄り駅ではありません。

○ 乗換駅前にはショッピングセンター、各種大型商業施設も生活圏内

各駅周辺には、スーパーや飲食店など日常に便利な商業施設があります。特に東葉高速線を含む3社5路線が乗り入れる「西船橋」駅前にはJR直結のスーパー「ワイズマート」や多彩な専門店が入るショッピングセンター「ペリエ西船橋」が、新京成線と接続する「北習志野」駅前にはクリニックや保育園、飲食など便利なテナントが揃う「エキタきたなら」「北習志野駅前ビル」の2つの複合商業ビルがあります。また、「東海神」駅周辺エリアからは150以上の専門店から成る「イオンモール船橋」にもアクセス良好。鉄道の乗り換えにより、「船橋」駅周辺の商業エリアや船橋臨海部の「ららぽーとTOKYO-BAY」などへも気軽におでかけできます。



イオンモール船橋 (船橋市山手 1-1-8)

北習志野



北習志野エビス通り商店会
(船橋市習志野台 2-5 ほか)



JuJuきたなら (習志野台商店街) (船橋市習志野台 2-6 ほか)

商店街も
元気！

○ 人気テーマパーク「ふなばしアンデルセン公園」が身近に

「ふなばしアンデルセン公園」は、年間約90万人が来場する総合公園。約30ヘクタールの広大な敷地は、日本有数の規模を誇るフィールドアスレチックがある「ワンパク王国」、19世紀のデンマークの牧歌的な風景を再現した「メルヘンの丘」、アトリエで創作体験ができる「子ども美術館」、四季折々の里山の自然に触れられる「自然体験」、小さな子どもが遊べる「花の城」の5つのゾーンで構成されており、レストランやイベント広場などもあります。東葉高速線沿線からは「北習志野」駅前から新京成バスに乗ってアクセスできます。

「千葉ジェッツふなばし」のホームコート



©CHIBA JETS FUNABASHI/
PHOTO:AtsushiSasaki

船橋アリーナ
(船橋市習志野台 7-5-1)

SPECIAL
INTERVIEW

船橋市役所のみなさんに聞きました！

政令指定都市を除き、全国で最も人口が多い中核市・船橋市。さまざまな行政事業を通じて、住みやすい環境の整備や魅力ある地域づくりに取り組む「船橋市役所」の方々にお話を聞きました。



左から、市民公室 広報課 ふなばし魅力発信係・増渕さん、
菅さん、大塚さん

○ 都市と自然が調和し、子育て世代も多い街

船橋市の人口は2020（令和2）年に64万人を超え、緩やかに増加し続けています。市内は鉄道網が発達していて商業施設も多く、都内への通勤や普段の買い物にも便利です。また、北部の「千葉県立船橋県民の森」や「ふなばしアンデルセン公園」、南部の「ふなばし三番瀬海浜公園」など自然も豊か。農業や漁業も盛んで、都市と自然が調和した暮らしやすいまちです。子育て世代も多いため、働きながら安心して子育てができるよう、市では保育所などの施設整備や保育士の確保など、待機児童対策に取り組んでいます。

INTERVIEW
市長公室 広報課

各種メディアや市の広報媒体を通じ、船橋市の施策や地域のさまざまな魅力について情報発信を行う。

○ 船橋の“楽しい”“美味しい”の最新情報は「魅力発信サイト FUNABASHI Style」で



「広報ふなばし」

船橋市広報課では、広報紙や市ホームページなどを通じて市民のみなさまに行政情報をお知らせするほか、市内外の方々に船橋を知ってもらうためのさまざまな広報活動も行っています。その一つとして、ウェブサイト「魅力発信サイト FUNABASHI Style」では、旬の食材やご当地グルメ、イベント、観光スポットなど、船橋の“楽しい”“美味しい”がたっぷりつまった、船橋の魅力を発信中！「フナバシスタイル」で検索してください。

船橋市役所



住所：船橋市湊町2-10-25
電話：047-436-2111（代表）
HP：https://www.city.funabashi.lg.jp/



南本町子育て支援センター
（船橋市南本町10-1）



子育て応援・情報サイト「ふなっこナビ」

○ 充実の情報発信や、地域支援拠点で子育てを応援！

船橋市では、忙しいお母さん・お父さんのお手伝いができるよう、「ふなっ子メール」で子育てに関するタイムリーな情報をメール配信したり、市内の子育て関連情報をわかりやすく検索できる情報サイト「ふなっこナビ」を運営したりしています。さらに2018（平成30）年3月からは、子育て応援・情報アプリ「ふなっこアプリ」の配信を開始しました。また、地域で子育てのサポートをするために、市内に2か所の「子育て支援センター」、21か所の「児童ホーム」を整備し、お子さんと自由に遊んだり、子育てに関する情報収集や相談ができたりするようにしています。

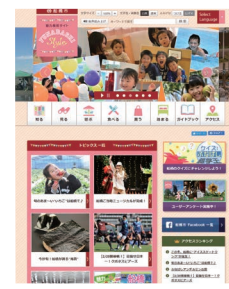
船橋市の行政情報・暮らしに役立つ地域情報を知ろう！

船橋市役所ではインターネットやSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）、地域の公共施設などで暮らしに役立つさまざまな情報を提供しています。ぜひチェックしてみましょう。

観光・文化

○ 「魅力発信サイト
FUNABASHI Style」

船橋市の美味しい食べ物、楽しい買い物スポット、季節のイベント、地域の出来事など魅力的な情報をタイムリーに発信しています。



「魅力発信サイト FUNABASHI Style」

船橋市広報課では、各種SNSでも積極的に情報発信を行っています。

↓ はこちらからチェック！ ↓

船橋市広報課 公式アカウント

Facebook @funabashi.kouhouka

YouTube公式チャンネル名：船橋市広報課

観光・文化

○ フリーマガジン「るるぶ船橋」

特別編集版「るるぶ船橋」は、2018（平成30）年発行の「るるぶ船橋」に続き、船橋ならではの体験ができるお出かけスポットや話題のグルメ、名品情報、ショッピングスポットなど市内をまるごと楽しむための“とっておきの情報”が満載。市内外さまざまな施設に配架しています。「魅力発信サイト FUNABASHI Style」の「ガイドブック」ページから電子ブック、PDF形式でも無料で読むことができます。



「るるぶ船橋」

子育て

○ 子育て応援・情報アプリ「ふなっこアプリ」

子育て応援・情報アプリ「ふなっこアプリ」は、出産予定日や子どもの生年月日などを登録すると、その情報をもとにした子育て情報が届きます。また、子どもの身長・体重はもちろん、おなかの赤ちゃんの体重やお母さんのマタニティ体重も簡単に記録＆自動でグラフ化したり、誕生日と接種日に応じて次の接種時期を自動で算出して予定日が近づくと事前にお知らせしたりと、妊娠から出産、育児までをフルサポートしてくれます。



Apple および Apple ロゴは米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
App Store は Apple Inc. のサービスマークです。
Google Play と Google Play のロゴは、Google LLC の商標です

子育て

○ 子育て世代包括支援センター
「ふなここ」

2020（令和2）年1月22日に「船橋市保健福祉センター」の2階にオープンした「子育て世代包括支援センター（ふなここ）」。

安心して妊娠・出産・子育てができるよう、保健師や助産師、心理士、保育士、教員経験者などが相談に応じる窓口です。産前・産後のからだのこと、こころのこと、育児のこと、気になることはあるけれど、相談窓口を調べるこころの余裕もない。どこに相談したらいいのかわからない。そんな時に気軽に連絡できる心強い子育て相談窓口です。

住所：船橋市北本町1-16-55
（船橋市保健福祉センター 2階）
電話：047-409-3274



子育て世代包括支援センター（ふなここ）

子育て

○ 身近でサポートを受けられる
「子育て支援センター／
児童ホーム」

子育て支援センター
（南本町／高根台の2か所に設置）

絵本や遊べるスペースがあり、親同士の交流もできます。また、看護師、栄養士、心理発達相談員などの子育て支援コーディネーターがおり、子どもの成長にあわせた相談、育児不安の相談などにも丁寧に応じてくれます。

児童ホーム
（市内21か所に設置）

0歳から18歳未満の児童が自由に遊べて、年齢や学校の違う友だちが作れます。親子で参加できる行事や教室も開催。児童ホームにも保育士がおり、子育てに関する相談・情報提供を行っています。

南本町子育て支援センター

住所：船橋市南本町10-1
電話：047-434-3910

高根台子育て支援センター

住所：船橋市高根台2-1-1
電話：047-466-5666

児童ホーム ※船橋市HPでご確認ください。

SPECIAL
INTERVIEW

船橋の地域で活動するこの方々に聞きました！

INTERVIEW

地域密着ママ向け情報誌・ ポータルサイト 「Mamachi(ママチ)」 編集部みなさん

「ママが“街”と“友だち”になる」をコンセプトに、2019(平成31)年4月から毎月発行する情報紙やWEBサイトで子育てに役立つ情報を発信している。

市内の児童ホームや公民館、図書館などで配布中！



毎月15日発行の子育て情報誌「Mamachi」



ポータルサイト「Mamachi」



創刊のきっかけとなった食育レシピ

—具体的にはどんなことをしているのでしょうか？

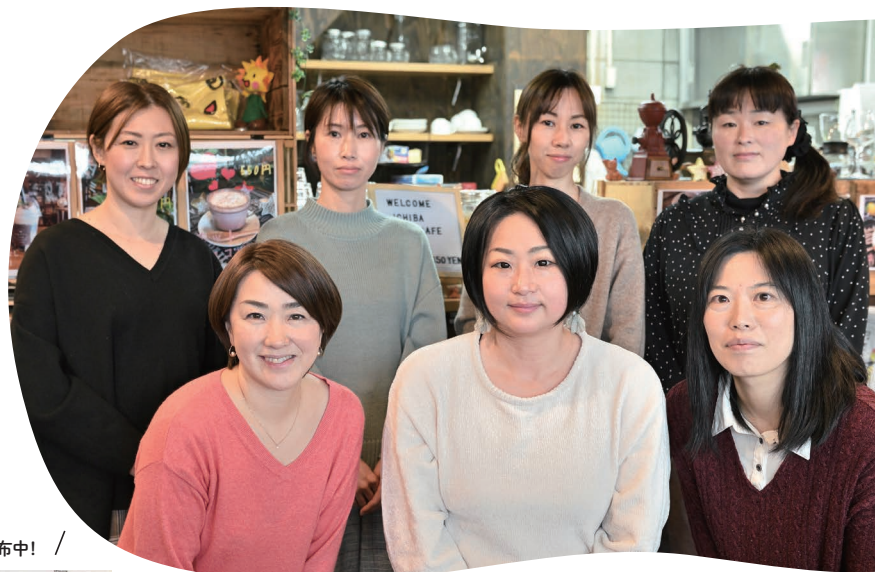
情報誌は毎月3,000部を発行。市内の保健所、児童ホーム、公民館、図書館など子育てに関わる公共施設や、保育園・幼稚園などに設置してもらっています。誌面に掲載しきれない情報は、ポータルサイトやSNSでも発信。その他、ハンドメイドのイベントなども開催しています。今後も、地域のネットワークなどを活かして、子育てのささいな疑問や知りたい情報が何でも集まっているメディアにしていきたいです。また、読者の方と「Mamachi」が気軽に交流できる場、ママ・パパが地域とつながれる場なども増やしていきたいですね！

(編集部みなさん)

リアルな交流の場もお楽しみに♪



過去開催のハンドメイドイベントの様子



上段左から、中村さん、中島さん、島田さん、石井さん
下段左から、関さん、編集長・小林さん、松浦さん

—活動のきっかけや思いを教えてください。

10年以上続くタウン誌「ふなばし再発見!! マガジン MyFuna」の編集に関わる中、船橋のママたちの悩み、ママたちに情報を届けたい企業の思いなどに触れ、また自分自身の子育て体験も通じ、何かできないかなと考えていました。そんな中、市内のある幼稚園からのご依頼で「食育レシピ」を作る機会があり、できるだけ広く伝えたい、せっかくなら食育以外の情報も、という流れでママたち向けの媒体を立ち上げるようになりました。編集部のメンバーは現在7人。もともとリアルな場でママ向けのイベントをやっていたり、個人で子育てブログを書いていた、Mamachiの愛読者だったり、本職はデザイナー、講師業、ヨガの先生だったり、現役ママも独身のメンバーもいます。個性豊かなメンバーで、得意な分野・多様な視点を活かして作っています！(編集長・小林さん)



私たちの詳しい
活動はこちらを
チェック！

公式HP



HP: <https://www.mamachi.online/>
Instagram @mamachi.info
Facebook @mamachi.funabashi

住所: 船橋市市場1-8-1
船橋市地方卸売市場関連棟 株式会社フィット内
e-mail: mamachi.info@gmail.com

PICK UP!

海老川ジョギングロード



船橋市中央部を流れる河川の両岸に1kmにわたって整備され、堤沿いには約500本の桜が植えられています。

住所: 船橋市夏見5ほか

こんなところ
が好き！

都会的な利便性もあれば、川や田畑などののどかな風景も、海も身近にある。いろいろな魅力が詰まっていて、人それぞれの好みやライフステージの変化に合った暮らしができると思います！

こんなところ
が好き！

野菜や果物の直売所が多いことに驚きました。旬な野菜に季節を感じられまずし、子どもも美味しいといって食べてくれます。いちご狩りができる農園なども市内に複数あります。

PICK UP!

ふなばし子ども食堂ネットワーク



食事の提供を通じ、子どもたちの居場所や多世代交流の場にもなっている「子ども食堂」。現在、東葉高速線沿線の北習志野、東海神エリアなど、市内13か所にあります。

住所: 船橋市浜町1-6-5-120 ハレカフェ内(事務局)
電話: 090-8041-1369
HP: <https://funabashi-kodomoshokudou-nw.org/>

こんなところ
が好き！

地域に目を向けている人が多く、助けてくれる人やコミュニティが充実していると感じます。行政も、民間も、必要なサポートが手が届く範囲に整っていて心強いと感じます。

船橋は楽しい文化・行事もいっぱい！

その地域ならではの文化や季節のイベントも暮らしを彩る大切なもの。見て、参加して、楽しみましょう。

PICK UP!

ふなばし市民まつり



例年7月下旬に開催される船橋市の夏の恒例イベント。「船橋」「中山」「習志野台」「二和向台」の4つの会場でパレード、作品展、屋台、花火大会など多彩な催しが開かれます。

PICK UP!

ばか面おどり



船橋の郷土芸能のひとつ。湊町の漁師が厄払いのために行ったことが発祥と伝えられています。「ふなばし市民まつり」など地域の催しなどで披露されます。

PICK UP!

下総三山の七年祭り



船橋市・習志野市・八千代市・千葉市にまたがる9つの神社の神輿が、船橋市三山にある「二宮神社」に寄り合う大祭。丑年と未年に行われ、550年以上の歴史があります。